

新規・拡充事業一覧

※主な新規・拡充項目については、主なものであるため、事業費総額と合計が合わないことがあります。

部名称	課名称	事業名称	事業費総額		主な新規・拡充項目	主な新規・拡充項目				頁
			令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)		令和6年度 要求額 (千円)	令和6年度 最終査定額 (千円)	査定内容	査定の詳細	
泉北ニューデザイン推進室	事業推進担当	泉北ニュータウン居住魅力向上事業	36,668	36,076	負担金(南海電鉄と連携した泉北ニュータウンの魅力発信)	2,800	2,800	要求どおり	—	1
					報償費(泉北ニュータウン魅力発信動画コンテスト)	280	188	積算を精査	数量の精査	

令和6年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	新規・拡充
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北ニュータウン居住魅力向上事業			事業番号	016-003
担当部署名	泉北ニューデザイン推進室	局	泉北ニューデザイン推進室	部	事業推進担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造
		寄与するKPI	有	取組の方向性	④持続可能なまちをめざしたICTや社会資本の活用		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合		
		寄与するKPI	有	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)
		有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進			
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画	SENBOKU New Design (本市策定)、泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン (泉北ニューデザイン推進協議会策定)			
3	事業開始年度	平成 22 年度	点検対象年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	泉北ニュータウン外在住の若年層、子育て世代	対象数	約31,747千	単位 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンの居住魅力の向上を図り、また、泉北ニュータウンの魅力を広く発信することで、若年層を中心とした泉北ニュータウンへの居住希望者の増加をめざす。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>①SENBOKU Welcome Book発信業務 ・若年層、子育て世代に対してWEBやSNSなどを活用したSENBOKU Welcome Bookの効果的な発信に取り組み、泉北ニュータウンへの同世代の転入・定住に繋げる。</p> <p>②南海電鉄と連携した泉北ニュータウンの居住魅力発信 ・南海電鉄が有する広告媒体 (デジタルサイネージ、車内吊り広告、webサイト等) を活用し、引越し・移住を検討している若年世代に対し、リアル (デジタルサイネージ、車内吊り広告、イベントの開催等) とオンライン (SNSによる発信、ウェブサイトの開設等) の両面を通じて、泉北ニュータウンの魅力ある住環境を発信する。</p> <p>③旧泉北すえむら資料館の活用の取組 ・P-PFI制度を活用した魅力ある公園の活用。(図書館・カフェ・キャンプサイト・BBQ等)</p> <p>④中古住宅魅力発信セミナー ・住宅施策推進課が実施している「空家等利活用支援制度」の枠組み等を活用し、泉北ニュータウンにおいて中古住宅魅力発信セミナー等を実施する。</p> <p>⑤旧高倉台西小学校跡地の活用の取組 ・旧高倉台西小学校跡地のうち、一部未利用となっている部分について、活用する事業者を公募するもの。</p> <p>※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載</p>			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	民間事業者、施設維持管理業者等			
10	公民連携・協働事業	公民連携			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検対象年度
	39歳以下人口比率 (各年12月末) (社会情勢から減少は避けられないが、推計値より減少を抑える)	%		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
			目標値	30.4	29.9	30.2	30.5
			実績値	29.9	29.5		
達成率	98%	99%					
	当該指標を選定した理由	泉北ニュータウン外への転出超過が39歳以下の世代で顕著に表れているため					
	目標値の設定根拠・算出方法	39歳以下の人口比率は年々減少し、2025年の推計は29.5%になることが見込まれ、1%上回る30.5%を目標とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	市ホームページのページビュー数	件		令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			目標値	—	200,000	250,000	
			実績値	123,326	200,000		
達成率	—	100%					
	当該指標を選定した理由	若年層をターゲットとした泉北の情報発信に特化したホームページであり、PV数を目標とすることで若年層の泉北への関心度を把握することができるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	これまでのPV数の傾向及び新コンテンツ増設等、発信情報の拡充を図るため。					

令和6年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北ニュータウン居住魅力向上事業	事業番号	016-003
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和6年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	19,202	15,991	8,544	20,888	36,668				
		国支出金									
		府支出金									
		市債					7,400				
		その他 (繰入金、公園占用料)		2,641	2,491	4,458	2,647				
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	19,202	13,350	6,053	16,430	26,621				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源		
		報酬	R5	予算	388	388	負担金 (南海電鉄と連携した泉北ニュータウンの居住魅力発信)【新規】	R5	予算	0	0
			R6	予算	388	388		R6	予算	2,800	2,800
		役務費 (手数料)	R5	予算	5,000	5,000	需用費 (修繕料) (旧泉北すえむら資料館関係)	R5	予算	0	0
			R6	予算	5,000	5,000		R6	予算	2,500	2,500
		委託料 (旧泉北すえむら資料館関係)	R5	予算	1,100	1,100	工事請負費 (旧泉北すえむら資料館関係)	R5	予算	2,500	700
			R6	予算	5,100	1,400		R6	予算	5,000	1,300
		委託料 (旧高倉台西小学校関係)	R5	予算	6,000	6,000	負担金 (旧泉北すえむら資料館関係)	R5	予算	3,300	642
			R6	予算	9,700	9,700		R6	予算	3,300	653
		委託料 (SENBOKU Welcome Book発信)	R5	予算	2,500	2,500	その他 (報償費、使用料及び賃借料)	R5	予算	100	100
R6	予算		2,500	2,500	R6	予算		380	380		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R			要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R5まで	<ul style="list-style-type: none"> ・SENBOKU Welcome Bookを活用し、泉北ニュータウンが有する充実した子育て環境、自然豊かな住環境、都心へのアクセスの便利さなど、若年層、子育て世代に関心のある情報を発信する。 ・大蓮公園におけるPark-PFI事業 施設維持管理 ・旧高倉台西小学校跡地の一部未利用地の活用に向けた市場ニーズ等の調査
R6	<ul style="list-style-type: none"> ・SENBOKU Welcome Bookの活用及び南海電鉄と連携した魅力発信を行い、泉北ニュータウンが有する充実した子育て環境、自然豊かな住環境、都心へのアクセスの便利さなど、若年層、子育て世代に関心のある情報を発信する。 ・大蓮公園におけるPark-PFI事業 施設維持管理 ・旧高倉台西小学校跡地の一部未利用地にかかる活用事業者の公募
R7以降	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで実施した事業の効果を勘案し、既存ストックの利活用や市民活動の支援を通じて、若年世代の誘引・定住促進に向けた効果的な居住魅力の発信施策を展開。 ・大蓮公園におけるPark-PFI事業 施設維持管理、屋根等改修工事 ・事業者による旧高倉台西小学校跡地の活用

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・転入希望者の閲覧頻度が高い住宅総合サイト等へのバナー広告、若年層の利用者数が多いSNSの活用など、ターゲットを絞った効果的な発信に取り組む。 ・包括連携協定を締結している南海電鉄と連携し、泉北ニュータウンのくらしの魅力を発信する。 ・大蓮公園におけるPark-PFI事業 Park-PFI制度を活用した大蓮公園の利便性向上 ・旧高倉台西小学校跡地の活用にあたり、測量、不動産鑑定、活用事業者の選定など、所要の手続きを進める。
----	---------	--

背景・目的

- 新たな価値を創造し、泉北ニュータウンを将来にわたり多様な世代が快適に住み続けることができる「持続発展可能なまち」とするため、特に子育て世代等の若年層の転入・定住が求められる。
- このため、充実した子育て環境・緑豊かな住環境等、泉北ニュータウンの魅力・強みの発信が重要。
- 「知る」から「関心を持つ」、そして「訪れる・住む（行動変容）」に繋がるプロモーション等により、泉北ニュータウンの都市ブランドを向上させ、子育て世代等の転入・定住に繋げる。

事業概要

1. 対象者

- ① 南海電鉄を利用する方、または同社の沿線住民
- ② 泉北ニュータウンへの転入を検討している若年層（子育て世代等）

2. 内容

- ・ 駅デジタルサイネージ、電車吊り広告等で泉北の魅力を繰り返し伝える（対象者①向け）。
- ・ 泉北の暮らしを体験してもらおうバスツアーを開催（対象者②向け）。
 - ※ 泉北ニュータウンが有する充実した子育て環境、自然豊かな住環境、都心へのアクセスの便利さ等を体験できるツアープランとする。